

勉学の旗

(高須中学校だより)



令和元年11月7日号 高須中学校長 山口和久

第30回文化総合発表会、そして30周年記念式典へ

11月2日(土)本校30回目の文化総合発表会が開催されました。本校の30年の歴史とオリンピックの歴史を重ねた3年生のステージ発表。2030年に向けた、2年生のSDGsに関するプレゼンテーション。沖縄の人々に届け、と心をこめて1・2年生が学年合唱で歌った琉球民謡や沖縄の歌。展示作品や学年合唱・部活動の合唱・演奏も含めて、本当に心に残るものばかりでした。

調べてみると、本校の文化総合発表会は開校当時「高藍祭」と呼ばれていました。その意味は、30周年事業の記念誌「高藍」に載っていますので読んでみてください。様々な思いを込めて高藍祭と呼ばれたこの行事は、その後「文化祭」と呼ばれるようになり、最近「文化総合発表会」と呼ばれるようになりました。呼び方は違っても、30回のこの行事は、その時々々の生徒の皆さんや先生方の思いを表現する貴重なものであったことは間違いありません。

さて、11月9日(土)に本校開校30周年の記念式典が開催されます。これは、PTAのOBの方々が中心となった周年事業実行委員会が本校創立30年をお祝いしてくださる、記念事業の一つです。すでに保護者の皆様にはご案内を差し上げていますが、式典は3部で構成されます。

1部では、様々な方のお祝いの言葉があり、学校への記念品をいただきます。記念品の一番大きなものは、体育館ステージ後方の大型スクリーンです。今年の文化総合発表会ですでに使用させていただいていますが、立派な電動式のスクリーンです。

2部は、生徒の発表です。生徒会の旧執行部を中心とするプレゼンテーションで、30年の歴史とこれからの歩むべき道を表現します。その後、合唱部・吹奏楽部の演奏。2部の最後は、全校合唱、校歌と続きます。

3部は、助産師の内田美智子先生の講演会です。本校で進めている性に関する指導、命を大切にする指導を深めていただき、生徒の心に残る講演会になると期待しています。

式典自体は、1部から3部まで計3時間の予定です。生徒の皆さんの下校時刻は、12時～12時30分の間となります。(午後、部活動を行う部もあります。)

1年前から、この事業を計画し、様々な形で生徒のためにこの事業に取り組んでいただいた実行委員会の皆様に深く感謝申し上げますとともに、生徒の皆さんには、この事業の価値をぜひともかみしめてほしいと思います。

生徒会執行部の皆さん、ありがとうございました

文化総合発表会の後、すぐに生徒会新旧執行部の交代式がありました。まずは、3年生の会長を中心とする旧生徒会執行部の皆さん、創立30周年の年に常にこの数字を意識し、この年に生徒会の中心であったことに誇りを持ち続けてくれたことに心から敬意を表します。またSDGsという全く聞き慣れない、説明するのとても難しい課題に着目し、「ドリームランドセル」の取組を実践した事も素晴らしかったです。「立場が人を成長させる」という言葉がありますが、執行部の皆さんが日に日に成長していく姿を見せてくれたことは本当にうれしいことでした。最後の出番である11月9日の記念式典では、「高須プライド」を胸に素晴らしい発表をしてくれることを期待しています。

新会長を中心とする新執行部の皆さん、1年間、よろしくお願ひします。SDGsの取組の中心である「ドリームランドセル」や、SDGsの基本精神「だれ一人取り残さない」については、これからの本校の教育活動の中心をなすものです。これを基本としながら、新たな発想で創立30年以降の高須中学校の進む道を歩んでくれることを願っています。がんばってください。

※ 紙で配布したものには、ドリームランドセル関連の写真が掲載されています。